

RA協議会第7回年次大会 H-2

大学キャンパス全体のイノベーション・コモンズ化とURAの役割

2021年9月15日 13:50-15:20

# 京都大学 桂キャンパスの イノベーション・コモンズ化の取り組み

京都大学学術研究支援室 大西将徳、田上款

京都大学

KYOTO UNIVERSITY



# 京都大学桂キャンパス

京都大学には3つのキャンパス

- ・ 吉田キャンパス：メインキャンパス。10学部、多くの研究科がひしめく。
- ・ 宇治キャンパス：自然科学・エネルギー系の4研究所。
- ・ 桂キャンパス：工学研究科が展開。



吉田キャンパス

桂キャンパス

- ・ サイエンスとテクノロジーの融合、地域に開かれたキャンパス  
“テクノサイエンスヒル”をコンセプトとして2003年に開学。
- ・ 工学研究科が展開。
- ・ キャンパス南に旧JSTイノベーションプラザやベンチャー施設、  
研究開発型企业も隣接。



桂キャンパス

産官学連携や地域住民などとの  
“共創拠点”を目指して開学。

しかし現実には、。。



桂キャンパス

# イノベーション・コモンス化へのきっかけ



大嶋前工学研究科長

桂キャンパスをもっと楽しくすること考えなさい！

わくわくテーマ会議を開催

- ・桂まつり、散策マップ
- ・研究シーズ展示
- ・新図書館にURAコーナー
- ・キャンパスに最新研究試験実装
- ・温泉・カフェ、科学館、  
鉄道・新交通システム・・・。



桂地区URAチーム

しかし、企画を実現させる場所もなく、、

京都大学桂図書館竣工（2019.9）



研究支援機能も持ち合わせた桂図書館の機能をもっと充実させてほしい！

わくわく図書館会議を開催

- ・図書館、工学事務、URAが協力して企画会議
- ・URAは研究者に寄り添っているからこそ、  
研究者に寄り添った企画
- ・建物も生きるし、研究にも生きる



桂図書館、工学事務



桂地区URAチーム

研究シーズをタネとして、様々なステークホルダーが集まり、  
共創するキャンパスを目指す。

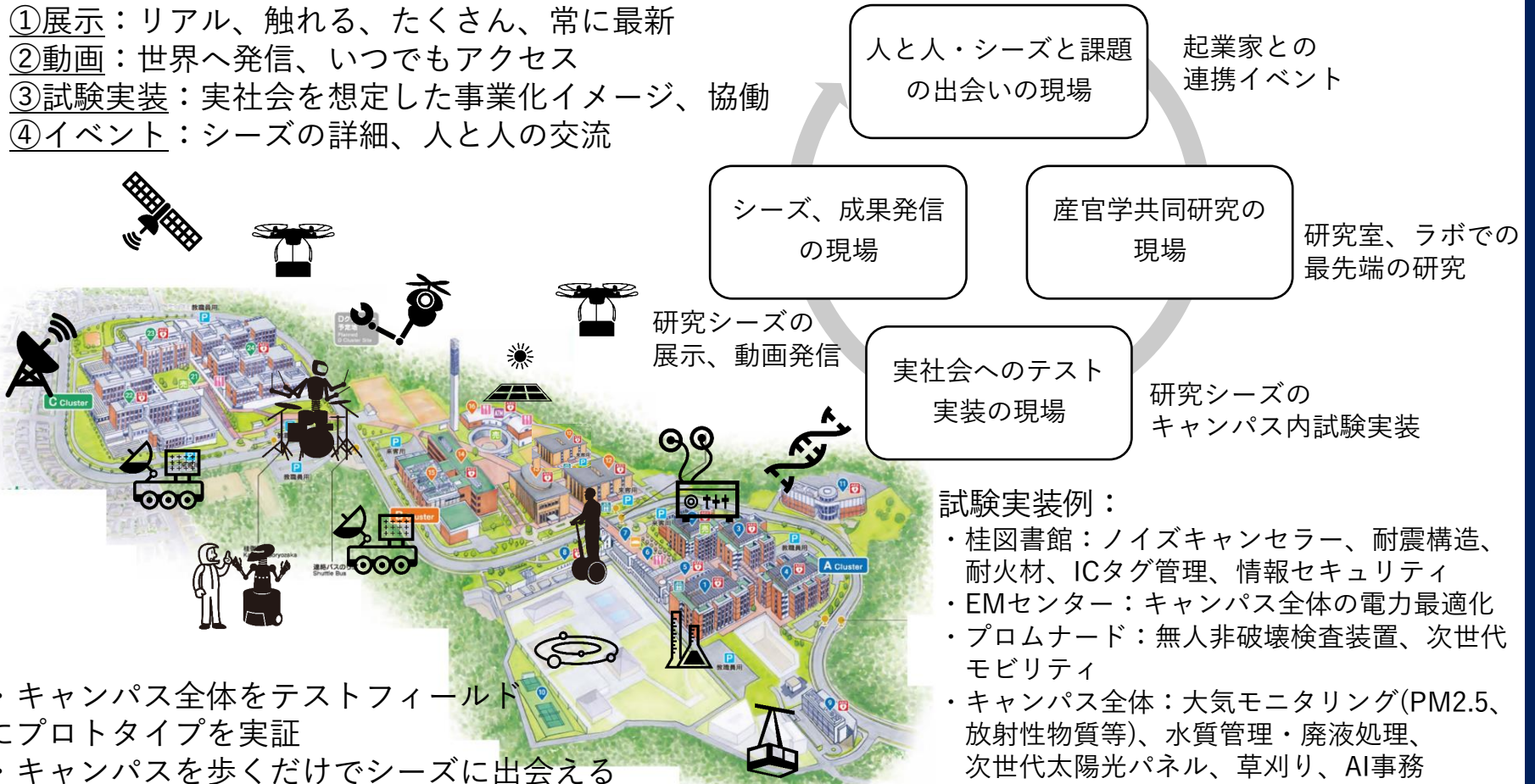
# 桂図書館を起点としたテクノサイエンスヒル桂構想の実現

京大・工学の研究シーズを桂キャンパス全体を使って可視化・発信し、  
京大発研究シーズの事業化の“現場”：テクノサイエンスヒル桂を実現する

研究の可視化・発信：

- ①展示：リアル、触れる、たくさん、常に最新
- ②動画：世界へ発信、いつでもアクセス
- ③試験実装：実社会を想定した事業化イメージ、協働
- ④イベント：シーズの詳細、人と人の交流

事業化（産官学共同）の“現場”：



# ① 展示「隣はなにをする人ぞ」

実際の研究サンプルを展示することで、研究シーズとのコラボレーションの直感を誘発

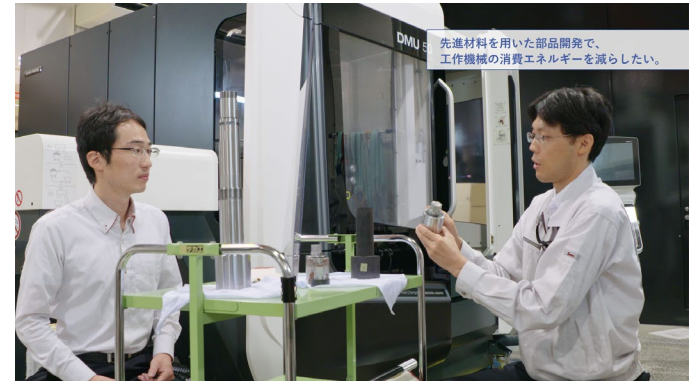


- ・ 約8名の研究者
- ・ 四半期ごとに更新
- ・ 研究サンプル展示
  - 研究紹介
  - 必要なモノ・ヒト・コトの発信
  - 研究者へのアプローチ方法
  - 研究者の著書、関連書籍もあわせて紹介
- ・ 訪れた人がコメントを残し、交流する場
- ・ 企画展として、雑誌の表紙展や学生の関連受賞ポスター展示等も検討

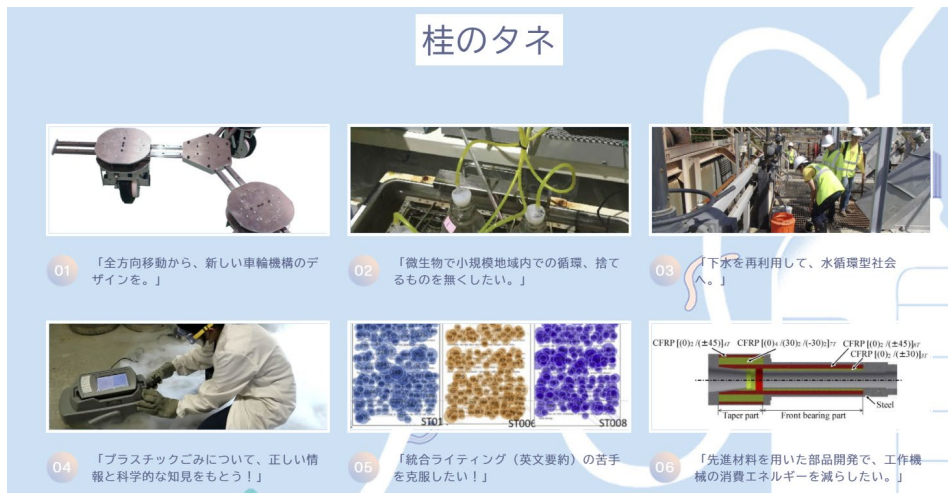


## ② 動画「桂産直便」～桂産のタネ届けます。

Web を介して研究シーズを発信。研究シーズの面白い部分を、研究者の生の声で伝える。



<https://seeds.t.kyoto-u.ac.jp>



- ・ 短編インタビュー動画。
- ・ URAがインタビュー。
- ・ WEBページでは研究シーズ情報も発信。



## ④ イベント

産学連携、異分野研究者のマッチングは、一筋縄では進まない。  
展示、動画、実証研究等を活かしたマッチングイベント等を企画。

- ・産（地元民間企業等）。官（京都市産業観光局、京都知恵産業創造の森等）、学（学内関係組織）との連携を模索しながらイベントの内容、形を検討。
- ・コロナ禍での交流イベントの企画は難航。
- ・直近では 9/30 に産学交流イベントを予定。

京都大学  
テクノサイエンスビル  
桂の実 VOL.1  
インダストリアルデイ2021  
産官学マッチング交流会

テーマ 医工連携

2021/9/30 木  
14:00～17:30

申込締切:2021年9月27日

▼お申込みは下記イベントページよりお願いします  
<https://www.rac.t.kyoto-u.ac.jp/ja/news/events/ind-day2021katsura1st>

定員: <会場>  
本会場/京都大学桂図書館2F:30名  
サテライト会場/京都経済センター3F KOIN:20名  
<オンライン>  
500名

参加料: 無料

■主催 京都大学工学研究科、桂図書館、学術研究支援室  
■協賛 一社(京都府産業革新推進員会、京都大学産官学連携本部、京大オプティカル株式会社、(公財)京大高度技術研究所、(財)中小企業基盤整備機構京都本部、京都府、京都市)  
■後援 (公財)京都産業21、株式会社TLD京都

お問合せ先: 京都大学桂図書館(KURA)桂地区担当  
E-mail:katsura@kura.kyoto-u.ac.jp

京都大学桂図書館 KURA 京都府産業革新推進員会 京都大学産官学連携本部

13:30 受付開始  
14:00 オープニング  
14:10 発表  
<登壇者>  
●京都大学 工学研究科 平井 義和 助教  
●京都大学 工学研究科 中尾 章人 助教  
●ミツフジ株式会社 三寺 歩 代表取締役社長  
●株式会社T-ICU 中西 智之 代表取締役  
15:45 オープンディスカッション  
16:30 クロージング  
16:40 展示&デモの部 (17:30迄)



# まとめ

- ・ 京都大学桂キャンパスでは、研究シーズをタネとして、様々なステークホルダーが集まり、共創するキャンパスを目指した取り組みを始めている。
- ・ 研究支援機能を持った桂図書館の開館をきっかけに、研究科、図書館、URAが協力する体制が構築され、ハードとソフトの連携によるキャンパスの共創拠点化が進んでいる。
- ・ 今後、学外のステークホルダーとの連携をより強め、キャンパスのイノベーション・コモンズ化を推し進めていく。